

## 平成 23 年度第 6 回研究企画委員会

### 議 事 録

1. 日 時：平成 24 年 2 月 1 日（水） 10:00～12:00

2. 場 所：日本応用地質学会 事務局会議室

3. 出席者：（アンダーラインは欠席、\*は委任状提出）

大塚委員長，長田副委員長，阪元幹事，天野委員\*，池田委員，江口委員\*，太田委員，

大野委員\*，笠委員，佐々木委員，品川委員\*，田中委員，照屋委員

（委任状提出者を含めて過半数以上の出席であり、委員会成立。）

#### 4. 討議資料

- ◆研究企画委員会 平成 23 年度第 5 回委員会議事録(案) . . . . . (23 研企VI資①)
- ◆学会アクションプラン関連資料 . . . . . (23 研企VI資②)
- ◆岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)の出版物目次構成ほか資料 . . . . . (23 研企VI資③)

#### 5. 議 事

##### 5-1. 前回議事録の確認

案について、一部修正のうえ、承認した。

##### 5-2. 学会アクションプランへの対応について

- ・ とりまとめ役の中筋副会長からの資料などを基に議論を行った。

##### 【決定事項】

- ・ 学会アクションプラン 2012 のうち、特に研究企画委員会において議論して具体的な提案を行うこととされている部分(「Ⅱ.学術技術の進歩への貢献」、および「Ⅲ.社会への貢献」のうち「1.災害時緊急対応と速報の発信」)に関して、次回委員会までに各委員からの意見を集約し、次回委員会において最終案をとりまとめる。
- ・ 幹事は各委員が意見を出す様式の作成、および、意見集約を行う。

##### 5-3. 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)出版物原稿への対応について

- ・ 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)が出版を計画している技術書の原稿を研究企画委員会が一読することとなっている件について、議論を行った。

##### 【決定事項】

- ・ 江口委員作成の編集担当者案に則り、各担当者が担当章に目を通す。ただし、一部担当者を入れ替える(8章を池田委員、9章を長田副委員長に変更)。
- ・ まずは、各委員が担当箇所原稿全体を俯瞰的に、学会出版物としての視点(採算性、有用性、時代の要請への適合性など)、江口委員作成の「技術書チェックの観点について」を意識して通読してみる。
- ・ 各委員は通読した結果を幹事作成の様式に記入して、幹事に提出する。幹事はそれら意見を集約する。その結果を基に、次回委員会において議論し、研究企画委員会としての意見を整理する。

##### 5-4. その他

- ・ 次回委員会は、3月16日(金)10:00 から学会事務局にて開催する。

以 上